

第AK15-22-0038号
2015年3月25日

証 明 書

※① 株式会社ブリーズ 様

厚生労働大臣登録検査機関
神戸市東灘区御影塚町1丁目2番15号
一般社団法人 日本油料検定協会
総合分析センター
電話078-841-4931代表

貴依頼による検査結果を下記のとおり証明します。

試料名 ※② スタクロン
受付年月日 : 2015年3月9日 (提示見本)

記

検査結果を別紙 第AK15-22-0038号 (2) に示します。

※① 2021年4月より社名を株式会社ウレシンに変更致しました

※② 2021年4月より製品名をハイスタプラスに変更致しましたが、成分品質は従来通りです。



殺菌力試験

1. 試験材料及び方法

1) 供試品

スタクロン

2) 供試菌

① *Escherichia coli* ATCC 8739② *Staphylococcus aureus* NBRC 12732

3) 試験菌液の調製

供試菌をBrain Heart Infusion培地で培養し、その菌液をトリプトソイ寒天培地で36℃、18～24時間培養した2世代継代培養したものをかき取り、0.1%トリプトン0.85%塩化ナトリウム溶液中でガラスビーズと共に3分間攪拌し懸濁して調製した。

4) 試験操作

滅菌容器に入れた供試品9mLに供試菌液1mLを加え混合したものを試験液とした(※)。試験液は室温にて30秒間おいた後、供試品を不活性化するため、試験液1mLを取り、10倍段階希釈法によりSCDLP培地で希釈し、その希釈液をSCDLP寒天培地で混釈後、36±1℃で48±3時間培養し菌数を測定した。

なお、対照として供試品の代わりに滅菌生理食塩水を用いて同様な操作をし、30秒後に菌数の測定を行った。また添加菌数より初期菌数を算定した。

※負荷物質は依頼者様の指示により使用しなかった。

2. 試験結果

供試品	供試菌	初期菌数 (CFU/mL)	対照菌数 (CFU/mL)	対数減少値	<i>Escherichia coli</i>
					作用時間30秒での減少率(%)
※③	スタクロン	5.8×10^7	4.9×10^7	>5.00	>99.999

供試品	供試菌	初期菌数 (CFU/mL)	対照菌数 (CFU/mL)	対数減少値	<i>Staphylococcus aureus</i>
					作用時間30秒での減少率(%)
※④	スタクロン	7.4×10^7	5.4×10^7	>5.00	>99.999

以下余白

※③、※④ 2021年4月より製品名をハイスタプラスに変更致しましたが、成分品質は従来通りです。2